

令和6年度 事業報告

京都府医学振興会は、「京都府内における医学研究に対する奨励及び助成等を行い、医療水準の向上及び地域社会の福祉の増進に寄与する。」ことを目的として、昭和61年3月に設立され、その後、府民の健康増進及び医学・医療に関する知識の啓発普及を目指した活動を重ね、平成25年4月には公益財団法人に移行した。

令和6年度は、引き続き医学水準の向上及び地域社会の福祉の増進に寄与するため、医学研究に対する奨励及び助成等を行うとともに、医療啓発普及などに関する事業を行った。

また、病気と向き合う子どもとご家族に癒しと安らぎを提供する滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」の早期開設に向け、募金活動を支援した。

【 I 公益目的事業】

【決算額 40,727,022円】

1 医学研究・教育等支援事業

(決算額 27,949,962円)

(1) 医学研究等支援事業

(決算額 2,629,000円)

医学・医療研究者の研究成果の発表の場となっている医科大学雑誌の充実を図るために支援を行った。

また、医学研究等の支援選考に係る助成委員会を開催し、支援学会等を選考した。

なお、革新的医薬品等開発支援事業については、現在、京都府立医科大学の担当教員が現在空席となっており、今年度は事業実施を見合わせた。

○ 医学研究等助成委員会開催状況

開催年月日	議 題 等	結果
令和6年7月8日	○学会等支援事業の学会選考について(2件) ・第54回日本神経放射線学会 ・第51回日本生体電気・物理刺激学会	承認
令和6年8月9日	○学会等支援事業の学会選考について(1件) ・第32回日本時間生物学会学術大会	承認
令和6年10月3日	○学会等支援事業の学会選考について(1件) ・京都リハビリテーション医療・介護フォーラム2025	承認

令和6年12月5日	○学会等支援事業の学会選考について（2件） ・第39回日本小児救急医学会学術集会 ・第12回眼形成再建外科学会学術集会	承認
-----------	-------------------------------------------------------------------	----

（2）学会等支援事業

（決算額 18,517,876円）

京都府内で開催される学会等への支援については、助成委員会において選考された学会等に対して、企業、病院、団体及び個人から寄附金を募り、学術水準の向上を図り、京都府の医学・医療の発展に寄与するために学会等開催経費の助成を行った。

- 学会寄附金の状況 寄附受入件数 72件 16,340,000円
- 学会等支援の状況 助成件数 6学会 15,523,000円

○ 令和6年度支援学会

学 会 名		参加人数(人)	開催年月日・会場	上段：開催経費（予算額） 下段：助成額（円）
1	第78回日本臨床眼科学会	8,500	2024.11.14～17 国立京都国際会館	317,696,000 7,562,000 (令和6年度分)
2	京都リハビリテーション医療・介護フォーラム2024	500	2025.2.8～9 京都産業会館	7,010,000 3,135,000
3	第54回日本神経放射線学会	520	2025.2.21～22 ウエスティン都江京都	34,691,000 427,500
4	第51回日本生体電気・物理刺激学会	100	2025.3.8 京都府立京都学 暦彩館	2,500,000 2,403,500
5	第12回眼形成再建外科学会学術集会	200	2025.5.17 京都府立医科大学図 書館ホール他	9,937,000 1,805,000 (寄附募集継続中)

6	第 32 回日本時間生物学会学術大会	400	2025. 10. 3～5 京都府立京都学 暦彩館	7, 000, 000 0 (寄附募集継続中)
7	第 39 回日本小児救急医学会学術集会	8, 500	2026. 7. 25～26 同志社大学今出川 キャンパス	29, 483, 000 190, 000 (寄附募集継続中)

(3) 医学教育等支援事業 (決算額 6, 803, 086円)

(ア) 国際交流支援事業 (決算額 290, 017円)

外国人留学生の交流の一環として、オランダのマーストリヒト大学からの京都府立医科大学 Double Degree Program 修士課程修了者 1 名に記念品 (大学関係グッズ) を贈呈した。

(イ) 地域医療・教育推進支援事業 (決算額 4, 925, 752円)

府内の医療過疎地域の医師確保対策として、医師としてそれぞれの専門領域で活躍されてきた方のキャリアチェンジを支援し、京都府の地域医療に貢献していただくために必要になると思われる基本的な事項について学ぶことを目的として京都府立医科大学北部医療センターが実施する「地域医療医リカレント教育プログラム」について、コンテンツの作成及び募集 HP の作成経費の支援を行った。

また例年、京都府内において活躍が期待される医療従事者を育成することを目的に、京都府及び京都府立医科大学と当振興会が三者共同で実施する「地域医療機関滞在型教育推進事業」の経費の一部を支援しているが、令和 6 年度は滞在期間の短縮等により必要経費は京都府からの補助金で充足したため、当会からの助成を行わなかった。

その他、府内の「災害派遣医療チーム (DMAT) への活動支援」を目的に、チームを有する 5 指定医療機関に対して活動に必要な機材等の購入に助成を行った。

(ウ) 医学研究者研究支援事業 (決算額 1, 587, 317円)

例年どおり、京都府内の医学研究に取り組む医学研究者が育児、出産、介護、通院等と両立させながら、研究活動を継続できるよう、研究補助員を臨時的に雇用する経費の一部を支援した。(支援対象研究者 5名)

2 医学医療、啓発普及支援事業 (決算額 4, 013, 070円)

(1) 医学講演会等開催事業 (決算額 1, 830, 350円)

○ 最先端がん治療についての啓発普及

府民に最先端の「がん治療」について知っていただくため、その代表治療例として、令和3年度に作成した体にやさしい陽子線治療を紹介するPR動画（「がんと陽子線治療」「陽子線治療の流れ」）を活用し、府民向けチラシの作成や「リビング京都」を利用した府民広報事業を実施した。

(2) 健康増進・啓発普及支援事業 (決算額 2, 182, 720円)

京都府立医科大学附属病院、京都大学附属病院、京都府医師会が共同で実施する京都府脳卒中・心臓病等総合支援センター事業活動「市民公開講座」について、実施経費の一部を支援した。

3 寄附財産資産管理事業

(決算額 8, 763, 990円)

故松本夫妻の遺贈寄附不動産の売却に要する媒介手数料等や売渡しまでの管理経費（固定資産税日割り分）を負担した。（不動産売却価格：178, 500, 000円）

【Ⅱ その他の事業】 (決算額 7, 764, 674円)

1 「学術雑誌」の発行・会員等への配付事業 (決算額 3, 386, 966円)

明治30年以降、会員の原稿を基に刊行されている医学研究誌「京都府立医科大学雑誌」の発行を受託して会員等に配布した。

① 発行回数等 毎月25日発行 年間12号

② 配布先

区 分	年間配付延べ部数	月平均配付部数
普通会員	8, 432	702
賛助会員	1, 421	118
他大学等図書館	522	44
法人団体	456	38

広告会社	8	1
その他	1,066	89
合計	11,905	992

③ 掲載内容

区 分	年間件数	区 分	年間件数
総説・原著	6	集談会抄録	98
症例報告	4	博士論文要旨	91
部門紹介	12	特集	37
病院だより	11	その他	34
		合計	293

2 学術情報（医学）提供事業（決算額 3,736,173円）

京都府の地域医療水準の向上並びに医学研究の発展に資することを目的に、本事業に加入の京都府立医科大学関係病院等協議会及び京都府医療センターに加入の病院や診療所等の医療従事者に対し、京都府立医科大学附属図書館と共同で同図書館、他大学等図書館などが所蔵する医学に関する学術情報を提供するとともに医学学術情報支援データベースの購入を支援した。

① 会員の状況

区 分		会員数
5年度からの継続会員数		59病院
6年度	新規加入会員数	0病院
	退会会員数	1病院
合計		58病院

② 医学学術情報の提供件数等

区 分	提供件数等	提供コピー枚数
附属図書館所蔵の学術情報	426件	1,754枚
学外図書館所蔵の学術情報	152件	573枚
合計	578件	2,327枚

③ 医学学術情報支援データベース

・メディカルオンライン

3 医学教育（解剖）支援事業（決算額 641,535円）

解剖による医学教育は、医師の養成、死因の原因追究、病因の病態解明など医学・医

療の進歩、発展に不可欠であり、ご遺族に献体をお願いしている。

このため、ご献体に感謝し、医学研究者、医学生等の関係者による納骨式、追悼式を開催した。

なお、5月の春季追悼式（納骨法要）については、大学墓地への納骨者のご遺族のみの参列とし、また、10月の秋季追悼式については、医学科、看護学科学生も参列して執り行った。

区分	開催日時	場 所	参列者数		納骨・解剖件数	
春季	平成6年 5月18日(土) 午後2時～3時	安養寺 (左京区 栗田口)	遺族	10名	納骨	8体
			教職員等	24名		
			計	34名	計	16体
秋季	令和6年 10月12日(土) 午後2時～3時	西本願寺 阿弥陀堂	遺族	97名	病理解剖	23体
			教職員等	50名	系統解剖	23体
			学部学生等	196名	法医解剖	175体
			計	343名	計	221体

【Ⅲ 法人活動】

【決算額 5,656,908円】

1 役員等の異動（再任は除く）

（1）理事

（令和6年6月18日付）

就任 吉本昌広 （京都工芸繊維大学学長）

退任 森迫清貴 （前・京都工芸繊維大学学長）

2 会議等

（1）理事会

開催年月日	議 題 等	結果
令和6年5月28日	<ul style="list-style-type: none"> ○令和5年度事業報告及び決算（財務諸表）について ○故松本仁介・璽子氏遺贈寄附不動産の売買契約について ○地域医療医リカレント教育プログラム受講支援事業実施要綱の制定について ○女性医師研究支援事業実施要綱の改正について ○令和6年度定時評議員会の招集及び提出議案について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・理事長、副理事長及び常務理事の職務の状況について ・「ドナルド・マクドナルド・ハウス京都」開設に向けた募金活動状況について 	可決 可決 可決 可決 可決

令和7年3月17日	○令和6年度収支予算の補正について	可決
	○令和6年度特定費用準備資金（医学振興事業実施積立基金）の取崩しについて	可決
	○令和7年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて	可決
	○地域医療医リカレント教育プログラム受講支援事業実施要綱の一部改正について	可決
報告事項		
・理事長、副理事長及び常務理事の職務の状況について		
・「ドナルド・マクドナルド・ハウス京都」開設に向けた取組状況について		

(2) 評議員会

開催年月日	議 題 等	結果
令和6年6月18日	○理事の選任（交代）について ○令和5年度事業報告及び決算（財務諸表）について 報告事項 ・令和6年度事業計画、収支予算について ・故松本仁介・嚶子氏遺贈寄附不動産の売買契約について ・「ドナルド・マクドナルド・ハウス京都」開設に向けた募金活動状況について	可決 可決

3 会員の状況

区 分		普通会員	賛助会員	合 計
継 続 会 員 数		716	120	836
新 規 会 員 数		73	1	74
退 会 会 員 数		64	1	65
合 計		725	120	845
内 訳	会費納入済会員	558	120	678
	会員継続意思確認中会員	167	0	167

4 法人事業

「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」の早期開設に向け、募金活動を支援し、府県を越えた個人や法人の皆様の温かいご賛同により目標額（4億円）の達成に目途をつけることができた。